

## 4月例会山行案内

### 雨乞岳

体力★★☆ 危険度★★☆

笹原に覆われた山頂には、「大峠ノ沢」と呼ばれる小さな池があり、山名の由来となった雨乞信仰の対象として古くから登拝されてきた山です。

鈴鹿セブンマウンテンの中の最高峰の山です。また、鈴鹿山脈の中では、御池岳に次ぐ2番目の高峰になります。

鈴鹿セブンマウンテンの中でも最も西に位置し、山頂からは、鈴鹿の山並みや琵琶湖を望むことができます。

- 山行日:2026年4月18日(土)
  - 集合場所:松井山手6:00(参加者が決定してから、ピックアップ場所・時刻を連絡します。)
  - 行程:松井山手(6:00)→武平トンネル西駐車場(7:45)→茨谷登山口(8:10)→沢谷ノ頭→  
三人山(9:40)→東雨乞岳(10:45)→雨乞岳(11:00)→東雨乞岳(11:30・昼休憩)  
→七人山(12:30)→沢谷峠→武平トンネル駐車場(15:00)→松井山手(17:30頃予定)
  - 高低差:上り862m、下り859m
  - 装備:通常の日帰り装備:ガイドブックP35参照
  - 担当:CL:高山 SL:山本
  - 下見:実施しませんので、皆さんの協力をお願いします。
  - 交通手段:車
  - 費用:交通費 約3200円/1人(車使用規定による按分。参加人数により変更あり)
  - 申込:締切日3月17日(火) 高山(Eメール)までお願いします。
- \*車での山行なので、乗車人数の5名に達した段階で締め切りとさせていただきます。
- 中止:前日午後5時の天気予報で判断します。

中止の場合は、参加者にPCメールでご連絡いたします。